NETIS登録番号		技術名称		リサイクルアースグリーン工法(REG工法)						
QS-130003-A		副題		植生基材の主材料に現場発生土を使用する資源循環型緑化工法						
分類1 分類2		通工 通工	法面 法面		植生工植生工		キーワー 上、リサイ		コスト縮減・生産	性の向
開発目標	票	現地発生	土(掘削)	残土)を有	可効利用した資源循	f環型の植生基材!	吹付工			
技術の位置付け	□ 推剝	<b>奨技術</b>	□ 準	推奨技術	□ 活用促進	技術	較対象技術	ī 🗌 少	字績優良技術	'
特許	✓ 有!	)(特許番	号:第4330	587号(法	面緑化工法)				なし	)
技術賞,審査	証明等	ŧo·	づくり日本大賞	賞 🗌 国	土技術開発賞 🗌	学会賞 🗌	建設技術審	<b>客</b> 查証明		
	会社	性名			東興ジオテック株	:式会社		TEL	092-441-7	325
問合せ先	住	.所		福岡	県福岡市博多区博	多駅前1-19-3		E-MAIL	kimiososhima@toko	-geo.co.jp
	担当者		惣島公男							
実績件数 国土交		<b>交通省</b>	その他の公共機関				民間等			
H25.09.30現在 件			<u> </u>	件						

技術概要:(300字以内)

①何について何をする技術なのか?

現場発生土(掘削残土・表土等)を利用した植生基材吹付(厚層基材吹付)工法

②従来はどのような技術で対応していたのか?

工場生産された生育基盤材を使用した植生基材吹付工(厚層基材吹付工)

③公共工事のどこに適用できるのか?

·法面緑化工事·山腹緑化工事

現場発生土を本技術では他工区へ運搬することなく現地で篩分けしてリサイクルできるので,残土を少なくすることができ,侵食防止材と団粒化剤の併用で耐侵食性に優れた生育基盤の造成を実現した工法。また金網張工も不要で工期が短縮される工法。 ①どこに新規性があるのか?(従来技術と比較して何を改善したのか?)

- ・吹き付ける生育基盤の主材料について現場発生土を利用可能にした。
- ・施工プラントにおいて,現場発生土と改良材を混合して吹付可能な状態に調整する工程を加えた。
- ・植生基材に短繊維材を混合して金網を省略できるようにした。
- 侵食防止剤と団粒化剤を組み合わせた施工法により高い耐侵食性を発揮できるようにした。
- ②期待される効果は?(新技術活用のメリットは?)
- ・主材料となる現場発生土を現場で篩分けできるため残土の利用が可能となる。
- ・金網張工の省略により工期が短縮できる。
- ・侵食防止材と団粒化剤を組み合わせた施工法により生育基盤の侵食(流亡)防止対策ができる。

		打技術		征米?	支術		同上の程度			
経済性		3852222.2円		4030547円			4.42%			
工程		5日	8日			37.59				
新技術の内訳										
項目		仕様	数 量	単位	単価	金額	摘要			
現場発生土篩い工		トロンメル(25mmスク ーン)	53.6	m3	24573円	1317112.8 円	見積(1000m2×0.05m ×0.975m3×吹付ロス 1.1)			
REG吹付工		5cm厚	1000	m2	2489円	2489000円	見積(材工含む)			
利用できない土砂の積	<b>[</b> 込運搬	バックホウ0.8m3,ダン トラック10t,運搬距離 22.5km以下		m3	3441円	46109.4円	標準歩掛(利用土砂 80%:53.6m3,利用できな い土砂20%:13.4m3)			



③発生生を基材調整プラントへ投入 ④団粒化剤水溶液を合流させて吹付け リサイクルアースグリーン工法の特長写真

